



# QuarkXPress 8の新機能

本書の内容および構成は、著作権により保護されています。©2008 Quark, Inc. All rights reserved.

本書に記載されている技術は、著作権により保護されています。©1986–2008 Quark, Inc. and its licensors. All rights reserved.

無許可での複製は、適用法違反となります。

Quark、Quarkロゴ、QuarkXPress、Composition Zones、XTensions、Quark Interactive Designer、およびJob Jacketsは、Quark, Inc.および関連会社の米国および／またはその他各国における商標または登録商標です。

Adobe、Illustrator、およびFlashは、Adobe Systems Incorporatedの米国および／またはその他各国における登録商標です。Mac OSは、Apple, Inc.の米国およびその他各国における登録商標です。Microsoft、Excel、Windows、およびOpenTypeは、Microsoft Corporationの米国および／またはその他各国における登録商標です。Unicodeは、Unicode, Inc.の商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

## はじめに

# 1 QuarkXPress 8による作業効率の向上

<b>柔軟なコンテンツ操作</b>	<b>1</b>
<b>ボックスと画像の直接操作</b>	<b>1</b>
容易なアイテムの複製	2
中心からのサイズ変更	2
<b>新規ツール</b>	<b>2</b>
ツールを切り替えるための キーボードショートカット	4
<b>旧ツールと新規ツール</b>	<b>5</b>
アイテムツール	5
編集ツール	5
回転ツール	5
ズームツール	5
テキストボックスツールと画像ボックスツール	5
テーブルツール	6
ラインツール	6
テキストパスツール	6
連結ツール	6
連結解除ツール	6
Composition Zonesツール	6
はさみツール	7
星形ツール	7
ツールの選択	7
<b>外部ドラッグ&amp;ドロップ</b>	<b>7</b>
<b>アイテム検索/置換とアイテムスタイル</b>	<b>7</b>
<b>有効画像解像度フィールド</b>	<b>8</b>
<b>WYSIWYGフォントメニュー</b>	<b>8</b>
<b>向上したペジエの操作</b>	<b>8</b>
<b>デザイングリッド</b>	<b>8</b>

拡張されたガイドの制御	9
スペルチェック機能の向上	9
拡張されたスタイルシートの更新	9
向上したページ識別機能	10
ページサムネール	10

## 2 QuarkXPress 8のより大きな可能性

インタラクティブレイアウトと Flashファイルの書き出し	11
テキストとボックス間の機能強化	11
ユニバーサルファイルフォーマットと 言語版の互換性	11
ネイティブAdobe Illustratorファイルの サポート	12
PDFサポートの向上	12
ぶら下がり文字セット	12
拡張された未定義キャラクタの代替	12
透明度とアルファマスク	13
ドロップシャドウ	14
Photoshopレイヤーのサポート	14
PDF/X、その他のファイルフォーマットの サポート	14
UnicodeとOpenTypeを備えた多用途の 組版機能	15
文字組みセット	15
禁則および禁則文字セット	15
罫点	16
フォントマッピング	16
ジョブジャケット	16
ルビの機能強化	17
PPDフォント一覧	17

# はじめに

『**QuarkXPress 8の新機能**』は、新しいユーザーインターフェイスを使用して、より速く作業を行いたいQuarkXPress®に精通したユーザー向けのガイドです。本書には新機能の説明も含まれています。機能の詳細については、『**QuarkXPress 8ガイド**』またはQuarkXPressヘルプファイルを参照してください。

# 第1章：QuarkXPress 8による 作業効率の向上



合理化されたツールセット、外部ドラッグ&ドロップ、およびアイテムスタイルを備えたQuarkXPress 8は、これまでよりも速く、より効率的に作業できるように設計されています。


## 柔軟なコンテンツ操作

QuarkXPressの以前のバージョンでは、テキストを取り込む前にテキストボックスを作成し、画像を挿入する前に画像ボックスを作成する必要がありました。QuarkXPress 8では、「標準」ボックスを描画して、**ファイル > 取り込み**を選択し、テキストまたは画像ファイルを取り込めます。画像ボックスをテキストボックスに変更する場合は、その画像ボックスを選択してテキストファイルを取り込むだけです。実際には、ボックスを描画する必要もなく、**ファイル > 取り込み**を選択してファイルを選択すると、QuarkXPressがボックスを作成します。

## ボックスと画像の直接操作

QuarkXPress 8には、**直接操作**が導入されており、ボックスと画像をより速く、より簡単にサイズ変更し回転させることができます。

QuarkXPressの以前のバージョンでは、ボックスを回転させるには**回転**ツールを選択する必要がありました。QuarkXPress 8では、**回転**ポインタ  が表示されるまでマウスのポインタをアイテムの角ハンドルに近づけ、クリックしてドラッグするだけです。マウスをさらにハンドルに近づけると、**サイズ変更**ポインタ  が表示され、ボックスのサイズを変更することができます。

画像ボックス内の画像には独自のハンドル  もあり、ツールを切り替えずに画像を回転およびサイズ変更することができます。アクティブな画像の切り取られた部分のゴーストバージョンを確認することもできます。



画像を回転させるには、画像ハンドルを使用します。

### 容易なアイテムの複製

アイテムを複製するには、アイテムをクリックしてドラッグし、Option/Altキーを押してから、マウスボタンを離します。アイテムのコピーにはマウスポインタが付き、元のアイテムは背後に表示されます。

### 中心からのサイズ変更














アイテムをその中心からサイズ変更するには、ハンドルをクリックしてドラッグし、Option/Altキーを押してから、マウスボタンを離します。

## 新規ツール










QuarkXPress 8のツールパレット

QuarkXPress 8には、全面的に改良されたツールパレットが付属しています。新旧のツールの概要を次に示します。

-  アイテムツール：アイテムツールのダブルクリックは、よりインテリジェントに動作するようになりました。たとえば、テキストボックスをダブルクリックしてテキストコンテンツツールに切り替えてテキストを編集する、または画像ボックスをダブルクリックしてファイルを取り込んだり、ボックスを変更したりできます。環境設定を使用して、ボックスをダブルクリックしたときの動作を制御できます。
-  テキストコンテンツツール：テキストを編集するには、テキストコンテンツツールを使用します。テキストコンテンツツールを使用して方形テキストボックスを描画し、すぐにテキスト編集モードに切り替えることもできます。
-  テキストリンクツール：ボックス間でテキストをフローさせるには、テキストリンクツールを使用します。
-  テキスト連結解除ツール：ボックス間でのテキストのフローを解除するには、テキスト連結解除ツールを使用します。
-  画像コンテンツツール：画像ボックスの画像を使用するには、画像コンテンツツールを使用します。画像コンテンツツールを使用して方形画像ボックスを描画し、すぐに画像を取り込むこともできます。
-  方形ボックスツール：テキストと画像の両方を受け付ける方形ボックスを作成するには、方形ボックスツールを使用します。
-  楕円形ボックスツール：楕円形ボックスを作成するには、楕円形ボックスツールを使用します。テキストと画像の両方を受け付ける正円形ボックスを作成するには、Shiftキーを押します。
-  星形ツール：テキストと画像の両方を受け付ける星形ボックスを作成するには、星形ツールを使用します。
-  Composition Zonesツール：Composition Zones®アイテムを作成するには、Composition Zonesツールを使用します。
-  ラインツール：任意の角度を持つ直線を作成するには、ラインツールを使用します。線を45度の角度に制限するには、Shiftキーを押してから描画します。
-  ベジエペンツール：ベジエラインとベジエボックスを描画して編集するには、ベジエペンツールを使用します。総合的な修飾キーコマンドのセットを使用すると、ツールを切り替えなくても簡単にベジエラインを作成、編集、および調節できます。
-  ポイント追加ツール：ベジエラインまたはボックスセグメントにポイントを追加するには、ポイント追加ツールを使用します（ベジエペンツールを使用してパスをクリックすることで、既存のパスにポイントを追加することもできます）。
-  ポイント削除ツール：ベジエラインまたはボックスセグメントからポイントを削除するには、ポイント削除ツールを使用します（ベジエペンツールを使用してポイントををクリックすることで、ポイントを削除することもできます）。



-  **ポイント変換**ツール：ベジエポイントまたはラインセグメントを別の種類に変換するには、**ポイント変換**ツールを使用します（**ベジエペン**ツールを使用して、Option/Altキーを押しながらクリックすることで、ポイントまたはラインセグメントを変換することもできます）。
-  **はさみ**ツール：ベジエポイントを追加することで、ボックスまたはラインセグメントを「カット」するには、**はさみ**ツールを使用します。
-  **ポイント選択**ツール：ベジエポイントを選択するには、**ポイント選択**ツールを使用します。
-  **フリーハンド描画**ツール：連続動作で線を描画するには、**フリーハンド描画**ツールを使用します。
-  **テーブル**ツール：テーブルを作成するには、**テーブル**ツールを使用します。
-  **ズーム**ツール：レイアウトを拡大するには、**ズーム**ツールを使用します。縮小するには、Option/Altキーを押してクリックします。
-  **パン**ツール：レイアウトを任意の方向にスクロールするには、**パン**ツールを使用します。

### ツールを切り替えるためのキーボードショートカット

テキストを使用していない場合、次のキーを使用してツール間での切り替えができます。

- V = アイテムツール
- T = テキストコンテンツツール、テキストリンクツール、テキスト連結解除ツール
- R = 画像コンテンツツール
- B = 方形ボックスツール、楕円形ボックスツール、星形ツール、Composition Zonesツール
- L = ラインツール
- P = ベジエペンツール、ポイント追加ツール、ポイント削除ツール、ポイント変換ツール、はさみツール、ポイント選択ツール、フリーハンド描画ツール
- G = テーブルツール
- Z = ズームツール

同じショートカットキーを共有するツールは、そのキーを繰り返し押すことで切り替えることができます。

## 旧ツールと新規ツール

次のトピックでは、以前のQuarkXPressツールを一覧表示し、QuarkXPress 8の対応するツールがある場所を示しています。

### アイテムツール



アイテムツール

アイテムツールは、以前のバージョンと同じように動作します。

### 編集ツール



編集ツール

編集ツールは、テキストコンテンツツールと画像コンテンツツールに代わっています。

### 回転ツール



回転ツール

回転ツールは、ツールパレットから削除されました。アイテムまたは画像は、回転ポインタ <icon\_rotate\_pointer.jpg> が表示されているときに、クリックしてボックスの角の近くにドラッグすることで回転させることができます。

### ズームツール



ズームツール

ズームツールは、ツールパレットの下部にあるグループに移動しました。

### テキストボックスツールと画像ボックスツール



テキストボックスツール



画像ボックスツール

テキストボックスまたは画像ボックスを描画するのではなく、単純にボックスを描画して、テキストまたは画像を取り込めるようになりました。その結果、テキストボックスグループと画像ボックスグループは、ボックスツールグループとページツールグループに代わりました。

\*\*\*

QuarkXPress 8では、角のスタイルはボックス属性になりました。これにより、簡単に方形ボックスを角丸形ボックスに変更して、角の半径を制御することができます。

## テーブルツール



テーブルツール

テーブルツールは、以前のバージョンと同じように動作します。

## ラインツール



ラインツール

ラインツールグループのツールは、**ラインツール**と**ベジエツール**グループのツールに代わりました。**直角ラインツール**は削除されましたが、Shiftキーを押してから描画することで、直角ラインを作成できます。

## テキストパスツール



テキストパスツール

テキストパスグループのツールはなくなりました。テキストパスを描画する代わりに、線を描画し、**テキストコンテンツツール**を使用してその線をダブルクリックすることができます。

## 連結ツール



連結ツール

連結ツールは、以前のバージョンと同じように動作します。このツールは、**テキストコンテンツツール**グループに移動しました。

## 連結解除ツール



連結解除ツール

連結解除ツールは、以前のバージョンと同じように動作します。このツールは、**テキストコンテンツツール**グループに移動しました。

## COMPOSITION ZONESツール



Composition Zonesツール

Composition Zonesツールは、以前のバージョンと同じように動作します。このツールは、**ボックスツール**グループに移動しました。

## はさみツール



### はさみツール

はさみツールは、以前のバージョンと同じように動作します。このツールは、**ペジエツールグループ**に移動しました。

## 星形ツール



### 星形ツール

星形ツールは、以前のバージョンと同じように動作します。このツールは、**ボックスツールグループ**に移動しました。

## ツールの選択

QuarkXPress 8で選択したツールは、別のツールを選択する、またはキーボードショートカットを使用してツールを切り替えるまでそのままです。

## 外部ドラッグ&ドロップ

QuarkXPress 8では、ファイルシステムまたは他のアプリケーションからテキストと画像をレイアウトにドラッグでき、レイアウトからテキストと画像をファイルシステムまたは他のアプリケーションにドラッグできます。

## アイテム検索／置換とアイテムスタイル

55の材料ボックスと35の説明ボックスを含む料理の本を作成しているとします。90のボックスすべてに緑色のバックグラウンドを適用後、アートディレクターから材料ボックスのバックグラウンドを黄色に変更し、説明ボックスは緑色のままにするように指示されたとします。この場合、**アイテム検索／置換機能**と**アイテムスタイル機能**を使用すると、このような変更を容易に行うことができます。

**検索／置換パレット**（**編集メニュー**）を使用すると、テキストとテキストの属性を検索して変更できるのと同様に、**アイテム検索／置換パレット**（**編集メニュー**）を使用すると、アイテムの属性を検索して変更することができます。たとえば、このパレットを使用して、材料ボックスを検索し、それらのバックグラウンドを黄色に変更することができます。

**アイテムスタイル**は、ボックスとラインのスタイルシートのようなものです。材料ボックスと説明ボックスに対して2つの異なるアイテムスタイルを設定している場合、**アイテムスタイルの編集ダイアログボックス**（**編集 > アイテムスタイル > 新規**または**編集**ボタン）で1つのボックスを変更することによって、すべての材料ボックスのバックグラウンドカラーを更新できます。

## 有効画像解像度フィールド

メジャーパレットのクラシックタブにある**有効画像解像度**フィールド■には、画像のもともとの解像度とQuarkXPressで画像に適用した比率に基づき、選択した画像の出力解像度が表示されます。

## WYSIWYGフォントメニュー

QuarkXPress 8では、フォント名はデフォルトでそれぞれのフォントで表示されます。この機能を一時的に無効にするには、Shiftキーを押してからフォントリストを選択します。アプリケーションの環境設定で、この機能をデフォルトでオフにすることもできます。

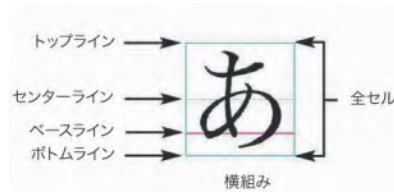
## 向上したベジエの操作

QuarkXPressベジエのツールは、その他のDTPアプリケーションのベジエツールとの整合性がさらに向上しました。これらのツールはより簡単に使用できます。たとえば、**ベジエペン**ツールと修飾キーを使用して、ベジエのほとんどの編集作業を行うことができます。

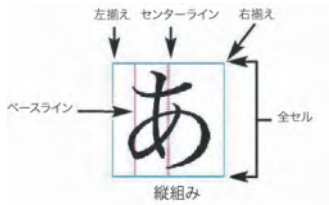
## デザイングリッド

**デザイングリッド**機能は、QuarkXPressの以前のバージョンにあったベースライングリッド機能の拡張版です。QuarkXPressの以前のバージョンには、レイアウト全体に対して1つのベースライングリッドだけがありました。QuarkXPress 8では、さまざまなマスターページに異なる**デザイングリッド**を定義でき、デザイングリッドをテキストボックスに適用することもできます。

ベースラインの色の制御に加えて、トップライン、センターライン、ボトムライン、およびセル全体のボックスに異なる色とパターンを定義できます。これらのラインとボックスは、フォントサイズと行間隔に基づいて配置できます。デザイングリッドが表示されているときには、テキストを視覚的に整列し、テキストをグリッドに固定して、アイテムをグリッドに吸着させることもできます。



デザイングリッドのグリッドライン（水平方向）



デザイングリッドのグリッドライン（垂直方向）

マスターページとテキストボックスに固有のデザイングリッドを作成するのに加えて、スタイルシートやアイテムスタイルのように機能する**グリッドスタイル**を作成できます。スタイルシートを変更したときにグリッドも変更されるように、グリッドスタイルをスタイルシートにリンクさせることもできます。

### 拡張されたガイドの制御

Guide Manager Pro XTensionsソフトウェアでは、位置揃えに使用するガイドを追加制御できます。Guide Manager Proの**ガイドパレット**（**ウィンドウメニュー**）を使用して、レイアウト内の各ガイドの色、配置、表示、および方向を変更できます。

たとえば、レイアウトページでポイントを示す永久ガイドを配置して、それより下にはコンテンツを置かないようにするには、マスターページのこのポイントにガイドを配置し、**ガイドパレット**を使用して固有の色を指定して、そのガイドを固定することができます。

### スペルチェック機能の向上

次の環境設定を設定することで、スペルチェックの実行速度を向上させることができます。**数字を含む単語を無視**と**インターネットおよびファイルアドレスを無視**。

### 拡張されたスタイルシートの更新

スタイルシートを適用後、そのスタイルシートのフォーマットを変更する場合は、新しいフォーマットを使用するスタイル設定されたテキストを選択し、**スタイルシートパレット**の**更新**をクリックして、スタイルシートを更新して一致させます。

## 向上したページ識別機能

QuarkXPressの以前のバージョンでは、あるアイテムを9ページにペーストしたつもりだったのに、実際は7ページにペーストしていたという経験があるかもしれません。QuarkXPress 8では、プロジェクトウィンドウ内のアクティブにするページがよりインテリジェントに決定され、アクティブなスプレッドとアクティブではないスプレッドを特定するために異なる色が使用され、そのページをクリックするだけでページをアクティブにできます。

## ページサムネール

Mac OS®では、プロジェクトウィンドウの左下にあるポップアップページのナビゲーションコントロールに、ページがサムネールとして表示されるようになりました。この機能を有効にするには、ポップアップをクリックしてページアイコンを表示し、上向き矢印を押してページのサムネールプレビューに切り替えます。その後、上向き矢印と下向き矢印を使用して、サムネールプレビューのサイズを変更したり、アイコンビューに戻ったりできます。

# 第2章：QuarkXPress 8の より大きな可能性

QuarkXPress 8の新機能を使用すると、これまでよりも多くのことを実現できます。たとえば、インタラクティブなFlashファイルを作成する、QuarkXPress 8ファイルをQuarkXPress 8の任意の言語版で開く、およびネイティブのAdobe® Illustrator®ファイルを取り込むことができます。

## インタラクティブレイアウトとFLASHファイルの書き出し

以前は独立した製品として販売されていた、Quark Interactive Designer XTensions®ソフトウェアがQuarkXPressの一部となりました。Quark Interactive Designer™を使用すると、レイアウトに高度な対話性を追加し、スクリプト記述言語を知らなくても、そのレイアウトをFlash® (SWF) フォーマットで書き出すことができます。

## テキストとボックス間の機能強化

個々の文字を別々のテキストボックスに変換する機能に加えて、テキスト行、テキストボックスのコンテンツ全体、スプレッド内の全テキスト、またはリンクされたストーリー内の全テキストを変換できるようになりました。

## ユニバーサルファイルフォーマットと言語版の互換性

QuarkXPressの以前のバージョンでは、東アジア言語（CJK）版以外のQuarkXPressではCJKプロジェクトを開くことができませんでした。ドイツ語版のQuarkXPressでフランス語のハイフンがあるプロジェクトを開くと、テキストリフローの危険がありました。

QuarkXPress 8では、すべての言語版で同じユニバーサルファイルフォーマットを使用しています。つまり、QuarkXPress 8ではすべての言語版で、ハイフンのためにリフローすることなく、他の言語版のQuarkXPress 8で作成されたプロジェクトを開き、出力することができます。

---

\*\*\*

特定のCJKテキスト属性を適用、削除、または変更するには、QuarkXPressの互換性がある言語版が必要です。

---



## ネイティブADOBE ILLUSTRATORファイルのサポート

QuarkXPressでは、Adobe Illustratorバージョン8以降で保存されている、ネイティブAdobe Illustratorファイルを取り込めるようになりました。

## PDFサポートの向上

PDF 1.6ファイルとPDF 1.7ファイルを取り込めるようになりました。

## ぶら下がり文字セット

ぶら下がり文字機能を使用すると、段落の境界を正確に制御できます。たとえば、両端揃えされたテキストの「端」の見た目をよりよくするには、引用符を段落の境界の外にわずかに「ぶら下げる」ことができます。それらの引用符がテキストボックスの外に出ることになる場合でも可能です。

**“This sentence has a hanging quotation mark at the end.”**

テキスト境界からはみ出すようにする「ぶら下がり文字」のルールを指定できます。

分けるとか、  
プロジェクト  
ができます。  
は次のように

テキスト境界からはみ出すようにする「ぶら下がり文字」のルールを指定できます。

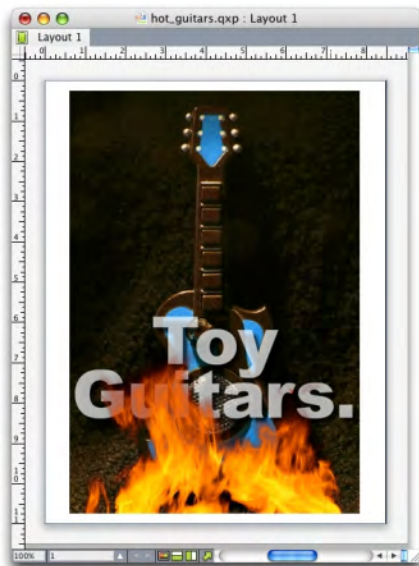
## 拡張された未定義キャラクタの代替

QuarkXPressの以前のバージョンには**未定義キャラクタの代替機能**があり、取り込まれた、またはペーストされたテキスト内の不足している字形を、それらの字形を含むフォントを適用することでインテリジェントに置き換えることができました。QuarkXPress 8では、**未定義キャラクタの代替機能**が向上されており、特定のスクリプト、またはキリル語、ギリシャ語、ラテン語、および4つのCJK言語を含む言語に対して、異なる代替フォントを指定することができます。

## 透明度とアルファマスク

QuarkXPressの透明度機能を使用して、テキスト、画像、ブレンド、ボックス、フレーム、ライン、およびテーブルの不透明度を制御できます。不透明度の程度は、0%（透明）から100%（不透明）まで1%単位で指定できます。ボックス、ボックスのコンテンツ、およびボックスのフレームの透明度は個別に制御できます。ソリッドから透明の間で変化するブレンドを作成することもでき、アイテムが徐々にバックグラウンドにフェードインするようにもできます。

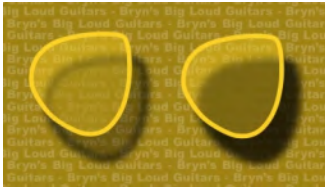
新たにサポートされたアルファチャンネルにより、イメージ編集アプリケーションで作成したカスタムマスクを使用して、オブジェクトとページ要素をバックグラウンドで写実的にブレンドすることができます。そのため、たとえば、「ヘアマスク」を使用して、モデルをテキストと他のページ要素の前に配置できます。



この図は、不透明度80%の白いテキストとギターの画像の上のレイヤー化されたドロップシャドウ、および前面のアルファマスク効果を適用したTIFFの炎を示しています。ロゴとその輝くドロップシャドウはすべてQuarkXPressで作成されています。

## ドロップシャドウ

新しいドロップシャドウ機能を使用すると、ボックス、ライン、およびテキストに自動的に羽根付きドロップシャドウを作成できます。ドロップシャドウの色、位置、羽根、不透明度、傾斜、角度、および回り込みを制御でき、すべてのドロップシャドウをページまたはスプレッドに同じ角度で固定し、単一の光源の印象を与えることもできます。また、完全なオーバープリント制御により、ドロップシャドウは常にユーザーが望むとおりに印刷されます。



この図は、2つの不透明度オプションが適用されているドロップシャドウを示しています。

## PHOTOSHOPレイヤーのサポート

取り込まれたPSDとレイヤードTIFFファイルのレイヤーは別々に操作でき、異なるブレンドモードを使用して、レイヤーをコンポジットすることもできます。



PSD Importパレット（ウィンドウメニュー）を使用して、取り込まれたPSDファイルのレイヤーを制御できます。

## PDF/X、その他のファイルフォーマットのサポート

QuarkXPress 8では、PDF/X-1aおよびPDF/X-3認証を含む、より多くのPDF出力フォーマットがサポートされています。その他の新規フォーマットには、HTML、XHTML、XSLT、およびXMLが含まれます。

## UNICODEとOPENTYPEを備えた多用途の組版機能

Unicodeを使用することで、異なる言語の文字を正確に表示できます。Unicode®エンコーディングをサポートするOpenType®は、AdobeとMicrosoft®によって開発されたクロスプラットフォームフォントフォーマットで、大規模な文字セットが含まれており、Mac OSとWindows®の両方で動作します。OpenTypeフォントは、合字、トゥルースモールキャップスなどの特殊文字のほか、文字の代替バージョンを提供できます。

OpenTypeの特殊文字は、**字形パレット**（ウインドウメニュー）、**文字属性**ダイアログボックス（**スタイルメニュー**）のOpenTypeコントロール、および**単位パレット**を使用して挿入およびフォーマットできます。『**QuarkXPress 8ガイド**』を参照してください。



字形パレット

## 文字組みセット

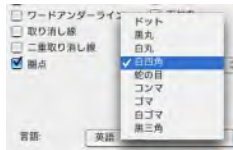
**文字組みセット**を使用した約物の間隔と位置を自動的に適用するための仕様を作成できます（**文字組みの編集 > 文字組みセット**または**文字組みの編集 > 文字組み文字セット**）。

## 禁則および禁則文字セット

**禁則文字セット**（**編集 > 禁則文字セット**）を作成して、行の先頭または最後に指定できない文字である**禁則文字**を制御できます。禁則文字セットを作成して、分割できない文字を指定することもできます。禁則文字セットは段落設定です。

## 圏点

文字に適用する圏点は9種類から選択できます。圏点は文字属性です。



圏点のオプション

## フォントマッピング

QuarkXPressが不足フォントを含むプロジェクトを開く方法を既定するルールを編集、保存、および削除できます。不足フォントを含むプロジェクトを開くときにルールを作成でき、フォントマッピングルールを書き出して、取り込むことができます。フォントマッピングの環境設定 (**QuarkXPress／編集 > 環境設定**) を指定することもできます。

## ジョブジャケット

Job Jackets®は、出版物の作成および出力プロセス中にエラーが発生しないように設計されています。生産サイクルの最後にプリフライトソフトウェアを使用して問題を把握するのとは異なり、ジョブジャケットを使用すると、QuarkXPressプロジェクトを作成する前に潜在的な問題を特定できます。ジョブジャケットファイルは、QuarkXPressプロジェクトを記述するために必要なすべてのルールと仕様を含んでいるXMLファイルです。ジョブジャケットファイルには、色、スタイルシート、トラップ、およびカラーマネージメントの仕様に加えて、画像のカラースペース、フォーマット、および解像度を含めることができます。ページサイズ、ページ数、およびジョブに関係している担当者の問い合わせ先などの情報を含めることもできます。4色の出力ジョブに5番目の色を追加するなど、QuarkXPressレイアウトのジョブジャケットファイルで指定したルールに従わない変更を行う場合は、**ファイル > ジョブジャケット > レイアウトを評価**を選択すると、QuarkXPressによって問題が特定されます。

## ルビの機能強化

QuarkXPress 8では、ルビテキスト機能が大幅に拡張されています。水平テキストフローのベーステキストの上または下、垂直テキストフローのテキストの左または右にルビテキストを配置できるようになりました。ルビテキストとベーステキスト間の間隔、およびルビテキストをテキストボックスの端で揃える方法を制御できます。QuarkXPress 8には、ベーステキストに合わせてルビテキストを揃えるため、およびルビテキストが長いときにベーステキストを揃えるための拡張オプションもあります。

## PPDフォント一覧

プリンタにフォントの一覧を問い合わせるのではなく、プリンタのPPDファイルにあるフォント一覧を使用できるようになりました。これを行うには、印刷ダイアログボックス（ファイルメニュー）のフォントペインで、PPDフォント設定を使用をオンにします。